

ちょっとまって！

え、なんですか？

デザイン思考を
学ぶセミナーに興味ないですか？

ないです。というより
忙しいし、予算もないです。

そうですか。
それは残念です。

それよりこのチラシは何のチラシですか？

デザイン思考を感じていただきたくて。

普段の仕事で、デザイン思考が役立つときがあるんです。

例えばこのチラシ、ほかのチラシとは全く違うと思いませんか？

あなたがここまで読んでいただいていることがその証拠です。

仕事にも日常にも、きっと役立ちます！

マンネリから脱出！！

ユーザー（市民）目線の
政策づくり

「デザイン思考」で拓く地域の未来

～共感から始まるまちづくり～

12/12 金

13:30-17:30

📍 地域活性化センター大会議室
(日本橋プラザビル13階)

参加費用

一般参加者 15,000 円

特別参加者/
学生 5,000 円

※どなたでもご参加いただけます



お問い合わせ先

(一財) 地域活性化センター セミナー統括課

tel : 03-5202-6134 email : seminar@jcrd.jp

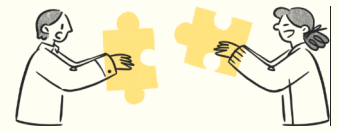
詳細・

お申込はこちら

>>>



1 「デザイン思考」とは



デザイン思考は、「人を中心に考える発想法」といわれ、相手の立場に立って考え潜在的な課題を発見し、新たなアイデアで解決策を作り出す（デザインする）ものです。

社会と人が多様化する現代では、市民に寄り添った効果的な施策を実行するためにも、政策の根本にデザイン思考を取り入れることが求められます。

2 カリキュラム

- 13:30～13:35 イン트로ダクション【5分】
- 13:35～15:15 主任講師 講義【100分】
デザイン思考の定義、メリット、東京都庁での取組など
- 15:15～15:25 休憩【10分】
- 15:25～16:10 自治体取組事例①【45分】
- 16:10～16:55 自治体取組事例②【45分】
自治体の先進的な取組事例を紹介、今後の展望など
- 16:55～17:15 質疑応答
- 17:15～17:30 クロージング（写真撮影、アンケート回答、交流会案内）【15分】

3 講師



小川 ふじえ 氏（東京都 デジタルサービス局 デジタル戦略部 デジタル戦略課 技術管理担当 課長代理）

ICT職としてシステム開発案件の設計工程における技術要件の調整や、各局のDX推進担当としてシステム開発やネットワークインフラ構築の支援などを経て現職。

『デジタルサービスの開発・運用に係る行動指針』のもと、行動規範である『デジタル10か条』と、機能別技術ガイドラインの中の『サービスデザインガイドライン』を主管し、職員が守るべき基本ルールや基準の整備、浸透に取り組んでいる。

「デザイン思考」の概要や、東京都での「デザイン思考」による政策づくり『デジタル10か条』などの取組について紹介する。

4 事例紹介



塚田 長嗣 氏（福井県未来創造部未来戦略課・企画主査）

令和6年度より現所属である未来戦略課に配属。政策形成にデザイン思考を導入する「政策デザイン」を推進。県内外のクリエイターと連携しながら、福井県ならではの創造的かつ実効性の高い政策づくりに取り組んでいる。

クリエイターとの協働による政策づくり「ふくい政策デザイン」の取組について紹介する。



弓削 英明 氏（神戸市企画調整局大学・教育連携推進課長）

「デザイン都市・神戸」施策の推進として「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」の運営や、ユネスコ・創造都市ネットワーク関連、シビックプライド「BE KOBE」の発信のほか、大学との連携等を担当。

「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」を拠点とし、「デザイン思考」の視点からさまざまな人々の交流により生まれるアイデアや工夫を採り入れ、身の周りの社会的な問題を解決していく取組について紹介する。